

2020年12月21日

お客さま各位

## 「横浜幸銀信用組合 SDGs 宣言」の公表について

横浜幸銀信用組合は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた基本的な考え方として、「横浜幸銀信用組合 SDGs 宣言」を策定いたしましたので、別添のとおり公表いたします。



※SDGs とは

(Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標の略)

2015年9月に国連サミットにおいて採択された国際目標で、2030年までを期限とし、貧困、エネルギー、成長・雇用、気候変動等、持続可能な社会の実現のための17の目標と169のターゲットから構成されています。



ともに羽ばたこう未来へ

横浜幸銀信用組合



## 横浜幸銀信用組合SDGs宣言について

当組合は、顔が見える営業推進のスローガンに「FACE-TO-FACE」を掲げ、「地域の皆様の金融機関として公共的使命と社会的責任を念頭に法令等遵守体制の徹底と高い企業倫理を確立する」経営方針のもとお客さまとの信頼関係を大切にしており、企業再生、経営支援、地方再生、地域振興を目指す当組合の理念は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）と合致するものであり、誰一人として取り残さない2030年の未来を創るために、SDGsの取組みを通じて「社会の持続的成長に貢献できる金融機関」へと成長して参ります。






### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## SDGSの17目標に対する「横浜幸銀信用組合」の具体的な取組み

	<p>あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■「こどもの未来プロジェクト」の一環として、子どもの貧困の解消に取り組む</li></ul>
	<p>飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■「農林漁業事業者」向け融資</li></ul>
	<p>あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■健康企業宣言・健康優良企業認定</li><li>■役職員に対する「ストレスチェック」の実施</li><li>■「医療・介護事業者」向け融資</li></ul>
	<p>すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■「こどもの未来プロジェクト」の一環として次世代の育成をサポート</li><li>■各種セミナーの開催</li><li>■教育ローン</li><li>■職員に対する「検定試験・資格奨励制度」の実施</li></ul>
	<p>ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■女性活躍推進法に基づく対応</li><li>・育児休業の充実</li><li>・女性管理職比率の引き上げ</li><li>・女性渉外の配置</li><li>■ユニバーサルデザインの採用</li></ul>

## SDGSの17目標に対する「横浜幸銀信用組合」の具体的な取組み

<p><b>6</b> 安全な水とトイレ を世界中に</p> 	<p>すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■「こどもの未来プロジェクト」の一環として環境の改善とクリーンな社会をめざすとともに地域の魅力を伝える</li></ul>
<p><b>7</b> エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> 	<p>すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■環境エネルギーの融資</li><li>■クールビズの実施</li><li>■エコドライブの実践</li><li>■新本店ビル環境を配慮した設計</li><li>・LOW-E複層ガラスの採用等の省エネルギー施策</li><li>■LED照明による省電力化の推奨</li></ul>
<p><b>8</b> 働きがいも 経済成長も</p> 	<p>すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■中小規模事業者向け信用供与を適切かつ円滑に運営するための方策</li><li>・中小規模事業者等向け貸出の強化</li><li>・経営改善等支援の取組強化</li><li>・各県の中小企業再生支援協議会等の外部機関との連携</li><li>■シニア人材の活用・障害者の雇用</li><li>■快適で機能的な職場環境の整備</li></ul>
<p><b>9</b> 産業と技術革新の 基盤をつくろう</p> 	<p>強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■横浜幸銀会によるビジネスマッチング</li><li>■創業又は新事業の開拓に対する支援に係る機能の強化のための方策</li></ul>
<p><b>10</b> 人や国の不平等 をなくそう</p> 	<p>国内および国家間の格差を是正する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■「こどもの未来プロジェクト」の取組み</li><li>■障害者に配慮した取組み</li><li>■ユニバーサルデザインの採用</li></ul>

## SDGSの17目標に対する「横浜幸銀信用組合」の具体的な取組み

<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■振り込め詐欺被害の未然防止</li><li>■地域との連携、活性化に関する取組み</li><li>■地域行事への積極的な参加</li><li>■本店ビル避難所、水、電気(予備)確保</li><li>■キャッシュカード不正取引の未然防止</li></ul>
<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 	<p>持続可能な消費と生産のパターンを確保する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■環境配慮事業者向け融資</li></ul>
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> 	<p>気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■災害復旧ローン</li></ul>
<p>14 海の豊かさを守ろう</p> 	<p>海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■新江ノ島水族館「えのすいecoサポーター」の加盟</li></ul>
<p>15 陸の豊かさを守ろう</p> 	<p>陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■「こどもの未来プロジェクト」の一環として環境の改善とクリーンな社会をめざすとともに地域の魅力を伝える</li><li>■ペーパーレス化の推進</li></ul>

## SDGSの17目標に対する「横浜幸銀信用組合」の具体的な取組み

16 平和と公正を  
すべての人に



持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

- お客さま本位の業務運営
- マネロン・テロ資金供与対策におけるリスク管理体制の強化

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

- 系統機関全信組連及び韓信協ほか全国の信用組合との連携
- 横浜幸銀会によるビジネスマッチング
- 各県の中小企業再生支援協議会等の外部機関との連携